DENSO

# 7 月度 例会 個人 山行報告書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 報告者 | 鈴木 | 参加メンバー | CL　岸上<br>SL藤本<br>田中<br>酒向　鈴木（記） |
| 報告日 | 26/8/20 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 山域 | 南アルプス | 山行日 | 2026/7/11-12 |
| 山名 | 鳳凰三山 | | |
| 山行目的 | 合宿前山行 | コースタイム（天候：天気図記号） | |

配布先
集会：12
山行：1 ﾘｰﾀﾞｰ
原紙：集会担当者

**ルート図（地図を見て正確に）**




25万分の１地図

7/11(土) くもり

8：10　青木鉱泉P
9：50　南精進ケ滝
12：00　五色の滝
13：00　鳳凰小屋幕営

7/12(日) 晴れ

4：00　起床
5：00　鳳凰小屋出発
6：00　地蔵ケ岳
7：10　高嶺
8：44　観音ケ岳
9：20　薬師岳
12：20　青木鉱泉P
17：30　本社北P

**〈山行報告〉**

7/11　合宿前山行で体力強化目的？で鳳凰三山。メンバーが諸事情で減って５名となり車１台で青木鉱泉に向う。駐車場はほぼ満車で人気の山だなと思った。装備を整え藤本SLを先頭に登山開始。ドンドコ沢ルートいう面白い名前のルート、これが急登続きのルートで藤本SLの速目のスピードで先行パーティーをジャンジャン抜かして登る。自分は最近さぼり気味のためついていくので必死であった（途中で太ももがつりかけ薬を飲んだ）。所どころで滝のビューポイントがあり中でも「五色の滝」は素晴らしく長く休憩を取り心身をいやすことができた。今回はあまり会話のないままひたすら登る感じのスタイルだった。数回ルートを間違えたが大きなロスにはならず予定よりも早く小屋に着きのんびりした時間をすごした。夕食は食事担当の酒向君のゴマ鍋でお腹を満たし早めの就寝。

7/12　４時起床、天気は晴れ。食事、テント撤収し５時スタート地蔵岳に向う１時間ほどで地蔵岳荷物をデポしていざオベリスク登攀、岩のてっぺんに行きたかったが、登攀できそうたが下りが不安ということで途中で断念した。100高山である高嶺に立ち寄った後に今回最高峰の観音ケ岳へ向かう、観音ケ岳からの３６０度の眺望は素晴らしく隣の北岳、甲斐駒岳はもちろん富士山、北アルプス、八ヶ岳を見渡すことができた。薬師ケ岳へ向かうも下り調子になり楽になってきた。ここで３名がトイレのため薬師小屋へ一旦向かうとのことで、岸上、鈴木は先行し下山開始。一気に下山したため終点間際で私はヒザが痛くなった。後発隊の藤本も同じようにヒザを痛めたようであった。予定よりかなり早く下山完了できた。青木鉱泉でお風呂があったが施設の設備はよくないため「むかわの湯」に移動しさっぱりした。

確認 (ﾘｰﾀﾞｰ)
岸上

**〈リーダー所見〉**

梅雨の時期にも関わらず、雨も降らず、かといって晴れまくって暑いというほどでもなく、登りやすい気候だった。足が揃ったメンバーということもあり、なんの心配もなく、良いペースで歩くことが出来た。夏合宿に参加するメンバーには良いトレーニングになったと思います。参加してくれたメンバーに感謝です。最近、テント泊でも予約が必要になってる場所が多いので、リーダーをされる方は、事前確認が必要になりますので留意して下さい。

作成 (報告者)
鈴木

DENSO



五色の滝



鳳凰小屋でくつろぎタイム



テント場での夕食




地蔵岳



オベリスク



オベリスク中腹



高嶺




観音岳



薬師岳



眺望（北岳）



眺望（富士山）